



令和5年度 三股町立梶山小学校 学校だより(No18)

かじやま



かんだうがいっぱい じまんがいっぱい やる気じゅう分 毎日が楽しい 梶山小

R6.2.27(火)：文責 校長

最後の参観日 - 2. 22 -



2月22日(木)は、学校参観日でした。

1.2校時が150周年記念式典、3校時が参観授業、4校時が学級懇談でした。

参観授業は、どの学級も、子供たちの1年間の成長を感じることができるような内容になっていました。学級懇談は、子供たちの1年間の成長をもとに、どの学級でも、色々と話ができたようです。

1年間の最後の参観日にふさわしい参観授業と学級懇談会、それに加えての150周年記念式典で、意義の

ある学校参観日になったと考えています。並行して、「梶山小学校運営協議会」も実施しました。こちらの方は、また報告します。

梶山小150周年記念式典 - 2. 22 -



同じく2月22日(木)に、「梶山小150周年記念式典」を実施しました。

まず、校長が、梶山小の150年間の歴史について話をし、PTA会長と学校運営協議会委員長に来賓のあいさつをいただき、その後は、6年生の意見発表、全校児童による音楽発表(うた：ふるさと、合奏：銀河鉄道999)を実施しました。

保護者のみなさんや来賓のみなさんからは、「感動しました」「1年生の歌う姿に涙がでてきました」「と

ても素晴らしい式典でした」などの感想をいただきました。地域の方々とも話す機会がありましたが、「すばらしい式典だったと聞いています」「子供たちの態度がすばらしかったようです」などのお言葉をいただきました。

PTA役員さんを中心に1年も前から計画されていた、「梶山小150周年記念式典」が、大成功のもと終わりました。「山は緑に水すみて、人の心はすなおなり」「梶山の城いと古き、歴史をほこる学び舎に」が、校歌の1番2番ですが、これからも、梶山小児童は、自然豊かで歴史あるこの梶山で、すなおに育っていくことだと思います。これから先、梶山小が160年、170年、そして200年の歴史を重ねることができるといいと思います。

子供たちは、「梶山小150周年記念」として、紅白まんじゅうやお菓子をPTAからいただきました。本当に、ありがとうございました。

☆ 多晴れの日には枝がよく伸び、雨の日には根がよく伸びる。 <ある学校に掲示されていた言葉>

❖ 「自立・貢献できる社会人をめざして！」知徳体のバランスのとれた児童の育成